学校番号	２０２

令和２年度　国語科

教科	国語	科目	国語表現	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	国語表現（大修館書店）						
副教材等	いきいきとアライブ国語常識（浜島書店）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・漢字・敬語などの国語常識の力を養う。
・作文、小論文の作成を通して文章を書く力をつける。
・スピーチやプレゼンテーションを通して、適切で効果的な発表の仕方について学ぶ。

２　学習の到達目標

国語で適切かつ効果的に表現する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし、言語感覚を磨き、進んで表現することによって国語の向上や社会生活の充実を図る態度を育てる。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:知識・理解
観点の趣旨	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。	目的や場に応じて効果的に話し的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めている。	相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。
評価方法	・行動の観察 ・記述の点検	・行動の観察	・記述の確認および分析 ・定期考査	・行動の観察 ・記述の確認 ・定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
一学期	書いて伝える	・話し言葉と書き言葉 ・敬語 ・常体と敬体 ・接続詞 ・絵を言葉にする	○		◎	○	a:聞き取った内容をまとめ、適切な言葉で表現しようとしている。 c:相手へ伝わりやすい表現を考え、適切な言葉で表現している。 d:適切な表現方法を理解している。	a:行動の観察及び記述の点検 c:記述の確認と分析及び定期考査 d:記述の確認及び定期考査
	小論文	・意見を論理的に書く	○		◎	○	a:小論文の基本を捉え、適切な表現の仕方で書こうとしている。 c:小論文の基本を捉え、適切な表現の仕方で書いている。 d: 適切な表現方法を理解している。	a: 行動の観察及び記述の点検 c: 記述の確認と分析及び定期考査 d: 記述の確認及び定期考査
二学期	小論文	・反論を想定して書く ・統計資料を読む ・統計資料を読み取って書く	○		◎	○	a:小論文の実践について理解し、適切な表現の仕方で書こうとしている。 c: 小論文の実践について理解し、適切な表現の仕方で書いている。 d: 適切な表現方法を理解している。	a: 行動の観察及び記述の点検 c: 記述の確認と分析及び定期考査 d: 記述の確認及び定期考査
三学期	声とコミュニケーション	・傾聴 ・聞き取り ・ショートスピーチをしよう	○	◎		○	a:聞き手の共感を得られるよう、発表の内容に積極的な工夫を加えようとしている。 b:聞き手の共感を得られるよう、発表の内容に積極的な工夫を加えている。 d: 適切な表現方法を理解している。	a: 行動の観察及び記述の点検 b:行動の確認 d: 記述の確認及び行動の観察

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:話す・聞く能力

c:書く能力　　d:知識・理解

※　評価の観点のうち「関心・意欲・態度」と「知識・理解」については、すべての単元に位置付けて〇印を、また、その単元で主として扱う国語の領域（「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」）に関わる観点には◎を付している。